



T-コン

サイズ D10～D51 鋼種 SD295～SD490

T-コン

異形鉄筋はコンクリート構造物の骨格として、なくてはならない重要な建築資材です。

拓南製鐵のT-コンは、沖縄県で発生する鉄スクラップを資源とし、主原料として有効活用した、トレーサビリティーのとれた異形棒鋼製品でダイヤ型の形状が特徴です。

JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)と、ISO9001(品質マネジメントシステム)の認証で品質管理を徹底し安心してご使用頂けます。

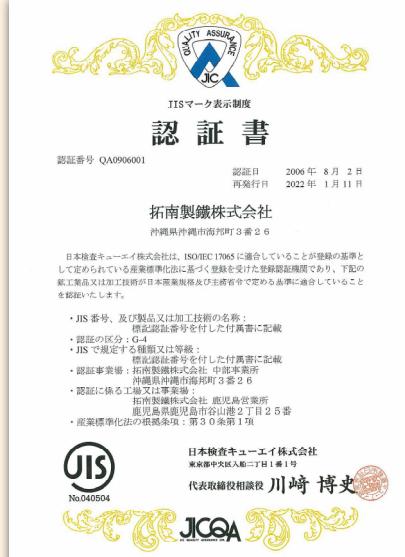


T-コンの優位性

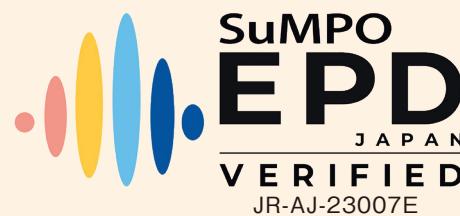
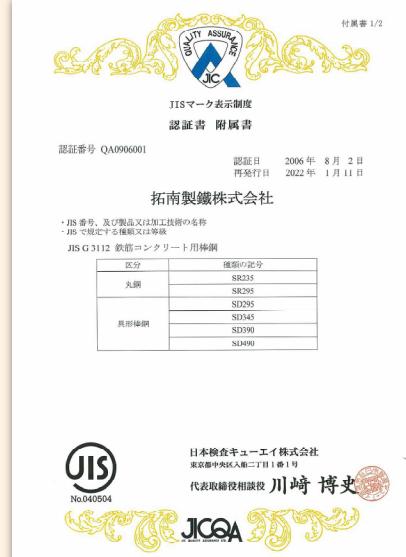
- 地元で生産し、各サイズのロールポジションを細かく設定することで、タイムリーなデリバリ体制が充実しています
- サイズ刻印が約1mピッチでされており(D10～D38)、受入れ時の確認が容易

- 12サイズ(D10～D51)及びSD295 SD345 SD390 SD490の4鋼種対応で様々なニーズに対応可能
- ISO9001認証工場での徹底した品質管理のもとで生産

JISマーク表示制度 認証書



JISマーク表示制度 認証書 付属書

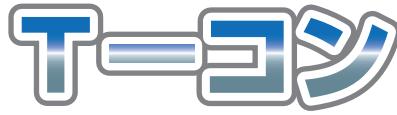


原料調達段階から生産段階までのCO₂排出量 1トンあたり750kg



T-コンは
「沖縄県リサイクル
資材評価認定制度
(ゆいくる)」に認定
されています。

拓南製鐵の異形鉄筋 (JIS G 3112)



T-コン 鋼種識別表

鋼種	識別項目 サイズ 全製品共通	製品切断面 塗色表示 全製品共通	荷札(プレート) 印刷色	圧延マーク一覧	
			D10,D13,D16,D19,D22,D25,D29,D32,D35,D38	D41,D51	
SD295	塗色無し				
SD345	黄色				
SD390	緑色				
SD490	青色				

【荷札は半券付、納品後の管理が容易】

化 学 成 分 %							機 械 的 性 質							
日本産業規格の番号・名称および等級、種類		溶鋼分析値						引張試験				曲げ性		
	C	Si	Mn	P	S	炭素当量	降伏点 N/mm²	引張強さ N/mm²	降伏比 %	試験片	伸び %	曲げ角度	内側半径 ※dは公称直径	
異形棒鋼	SD295	0.27以下	0.55以下	1.50以下	0.050以下	0.050以下	—	295以上	440~600	—	2号 14A号	16以上 17以上	180° D16以下 1.5d D19以上 2.0d	
	SD345	0.27以下	0.55以下	1.60以下	0.040以下	0.040以下	0.60以下	345~440	490以上	80以下	2号 14A号	18以上 19以上	180° D16以下 1.5d D19-D41 2.0d D51 2.5d	
	SD390	0.29以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.65以下	390~510	560以上	80以下	2号 14A号	16以上 17以上	180° 全サイズ 2.5d	
	SD490	0.32以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.70以下	490~625	620以上	80以下	2号 14A号	12以上 13以上	90° 全サイズ 2.0d	

●T-CON295、345、390、490は JIS G3112 異形棒鋼 SD295~490の規格を満足するように製造しています。※dは公称直径

●伸び%:異形棒鋼で、寸法が呼び名D32を超えるものについては、呼び名3を増すごとに表の伸び値からそれぞれ2%減ります。ただし、減じる限度は4%とします。

T-コンの寸法・質量算定表

製品の呼び名 (m/m)	単位 (kg/m)	公称 直 径 (mm)	公称 断面図 (mm²)	公称 周長 (mm)	フシの許容限度 (mm)				一本の質量 (kg/m×長さ)												製品の呼び名						
					平均 間隔の 最大値	フシの 高さの 最小値	フシの 高さの 最大値	リブの 和の 最大値	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	11.5	12.0	
D10	0.560	9.53	71.33	29.9	6.7	0.4	0.8	7.5	1.96	2.24	2.52	2.80	3.08	3.36	3.64	3.92	4.20	4.48	4.76	5.04	5.32	5.60	5.88	6.16	6.44	6.72	D10
D13	0.995	12.7	126.7	39.9	8.9	0.5	1.0	10.0	3.48	3.98	4.48	4.98	5.47	5.97	6.47	6.96	7.46	7.96	8.46	8.96	9.45	9.95	10.4	10.9	11.4	11.9	D13
D16	1.56	15.9	198.6	50.0	11.1	0.7	1.4	12.5	5.46	6.24	7.02	7.80	8.58	9.36	10.1	10.9	11.7	12.5	13.3	14.0	14.8	15.6	16.4	17.2	17.9	18.7	D16
D19	2.25	19.1	286.5	60.0	13.4	1.0	2.0	15.0	7.88	9.0	10.1	11.2	12.4	13.5	14.6	15.8	16.9	18.0	19.1	20.2	21.4	22.5	23.6	24.8	25.9	27.0	D19
D22	3.04	22.2	387.1	69.8	15.5	1.1	2.2	17.5	10.6	12.2	13.7	15.2	16.7	18.2	19.8	21.3	22.8	24.3	25.8	27.4	28.9	30.4	31.9	33.4	35.0	36.5	D22
D25	3.98	25.4	506.7	79.8	17.8	1.3	2.6	20.0	13.9	15.9	17.9	19.9	21.9	23.9	25.9	27.9	29.8	31.8	33.8	35.8	37.8	39.8	41.8	43.8	45.8	47.8	D25
D29	5.04	28.6	642.4	89.9	20.0	1.4	2.8	22.5	17.6	20.2	22.7	25.2	27.7	30.2	32.8	35.3	37.8	40.3	42.8	45.4	47.9	50.4	52.9	55.4	58.0	60.5	D29
D32	6.23	31.8	794.2	99.9	22.3	1.6	3.2	25.0	21.8	24.9	28.0	31.2	34.3	37.4	40.5	43.6	46.7	49.8	53.0	56.1	59.2	62.3	65.4	68.5	71.6	74.8	D32
D35	7.51	34.9	956.6	109.7	24.4	1.7	3.4	27.5	26.3	30.0	33.8	37.6	41.3	45.1	48.8	52.6	56.3	60.1	63.8	67.6	71.3	75.1	78.9	82.6	86.4	90.1	D35
D38	8.95	38.1	1140	119.7	26.7	1.9	3.8	30.0	31.3	35.8	40.3	44.8	49.2	53.7	58.2	62.6	67.1	71.6	76.1	80.6	85.0	89.5	94.0	98.4	103	107	D38
D41	10.5	41.3	1340	129.8	28.9	2.1	4.2	32.5	36.8	42.0	47.2	52.5	57.8	63.0	68.2	73.5	78.8	84.0	89.2	94.5	99.8	105	110	116	121	126	D41
D51	15.9	50.8	2027	159.6	35.6	2.5	5.0	40.0	55.6	63.6	71.6	79.5	87.4	95.4	103	111	119	127	135	143	151	159	167	175	183	191	D51

(注) 1.フシの平均間隔は連続する10個のフシ間隔をフシの中央線上で測定しその値を10で除して求めます。 2.フシの高さの最大値は最小値の2倍になります。

■問い合わせ先

拓南製鐵株式会社

●本社・中部事業所 〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番26(営業部) TEL098-934-6811 FAX098-934-6833

●福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多駅前1丁目4番地

東京建物博多ビル4階 拓伸商事福岡内 TEL092-481-3750 FAX092-481-3752

ホームページアドレス <https://www.takanansteel.co.jp>